

アジェンダ21 すいた 会議録

作成者：八木

会議名	幹事会	
日 時	令和4年10月21日（金） 15:00～17:00	
場 所	オンライン開催	
出席者(敬称略)	幹 事	三輪信哉、福井一彦、水川晶子、藤田和則、小田信子、馬場多佳子、 荒堀尚、吉田寛仁、福井和彦、池淵佐知子
	フェスタ 運営委員	井上道代
	事務局	小山、篠田、笹、田中、八木
欠席者(敬称略)	馬場慶次郎	
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 報告 各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より 2. すいた環境教育フェスタについて（資料1） <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員：井上氏 ・第1回運営委員会の報告 ・企画書の内容検討（締切：令和4年11月7日（月）） 3. エキスポ文化祭について（資料2） <ul style="list-style-type: none"> ・各部会等の検討結果確認 ・当日の人員割の確認 4. その他（資料3） <ul style="list-style-type: none"> ・アジェンダ21 すいた講師謝礼基準について 	
配布資料	●幹事会次第	
	●資料 1-1	参加表明書（アジェンダ21 すいた）
	●資料 1-2	企画一覧
	●資料 1-3	企画書（様式）
	●資料 1-4	配置図
	●資料 2-1	エキスポ文化祭_計画書
	●資料 2-2	【ヒアリングシート】エキスポ文化祭
	●資料 2-3	出展内容等について
●資料 3	アジェンダ版講師謝礼基準	
1	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告 <ul style="list-style-type: none"> ■エネルギー部会（福井副代表） <ol style="list-style-type: none"> 1. 10/1（土） 「じぶん発電所づくり」（千里市民センター）を実施。10名参加した。 2. 10/22（土）北千里マルシェのイベントで「家計にお得な省エネ相談会」を実施予定。 ■資源部会（水川） <ol style="list-style-type: none"> 1. 11/19（土）、OMM ビル、リフィル大阪主催、「水道水の良さを知る」というイベントで、アジェンダ21 すいたの資源部会として、給水機マップを使った吹田の先進事例の報告をする機会を得た。参加費無料なので、ぜひ来てほしい 2. 11/23（水）「神崎川プラごみゼロアクション」の準備中。 <ul style="list-style-type: none"> ◆ ごみの収集場所については決定済み。 ◆ 道路に関して、各部署（吹田市道路室、茨木土木）と調整中。 ◆ 宣伝と当日の役割分担について準備中。 3. 12/17（土）映画「マイクロプラスチック・ストーリー」上映予定。 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 場所は千里山コミュニティーセンター、多目的ルーム。 ◆ 定員については部会で調整中。 	

	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 全国でも自主上映、配信しており、宣伝すれば他団体、一般市民が多く鑑賞にくると見込まれるため広告に力を入れる。 <p>■自然部会（馬場（多）） 特に報告することはない。</p> <p>■フラッグシッププロジェクトより 【地球温暖化防止】（事務局）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 10月に、すいたクールアースウィークを実施した。ムーンライトコンサートは雨天中止となった。 2. ムーンライトコンサートのホームページ（出演者の演奏動画を紹介）を作成中である。 <p>【食ロス】（水川）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 10/9（日）千里市民センターで高津先生の講演会「食品ロスと貧困問題の同時解決をめざす」を開催した（参加者21名）。 2. 10月の1カ月間、南公園内レストラン「バードツリー」で「すいた食べきり運動」を実施中（期間中お子様メニューを完食した子どもにペろりんこバッチ進呈） 3. 令和5年1月、スーパーと協働で「てまえどりキャンペーン」を実施する。ポスター、ポップ、マグネット等のデザイン協議中。 <p>【市民環境会議】（小田） 10/8（土）、アジェンダ21すいた協賛映画「ザ・トゥルー・コスト」を上映した（17名参加）。</p> <p>【大阪ガスネットワーク】（荒堀） ガス料金がこの冬値上がりするが、政府も電気同様、対応策を考えるとのことだが、現時点で決まっていることはない。</p> <p>【大阪大学】（吉田） 特に報告することはない。</p> <p>【事務局】 10/23（日）、千里北公園わくわくの郷で「親子ですいたの自然観察会」という生物多様性のイベントを実施する。「すいたの自然 2021」の内容の解説とフィールドワークで、虫、植物を実際に触って、吹田の自然を知るという趣旨である。すいた市民環境会議に直接、協力要請している。 今回はアジェンダ21すいたの自然部会とは関わりはないが、自然部会と何か協力してできることがあれば、取り組みたい。 →（すいた市民環境会議）年に数回できるといいと思う。 →（自然部会 馬場（多））千里北公園の観察会をする話があったが、内容が被り、別に考える必要がある。吹田市とぜひ協力してやっていきたい。</p> <p>【要望】（井上運営委員） 各部会、FSPのイベントのチラシをデータでアジェンダに配布してほしい。 →メールアドレスを登録している会員（会員の5割、30名程度）に事務局から送信する。</p>
2	<p>すいた環境教育フェスタについて（資料1）</p> <p>■第1回運営委員会（10/12）について井上運営委員より報告</p>

- ・ 18 団体中 15 団体が参加（うち 4 団体がオンライン参加）。
- ・ 委員長は、すいた市民環境会議の喜田さんに決定。
- ・ 3 年ぶりのフェスタ現地開催、メイシアターは 4 年ぶりの開催になる。
- ・ 会場内の配置（資料 1-4）は 4 年前と同じだが、変更可能。
- ・ 出展補助費は、次回の運営委員会で決定する。
- ・ クイズラリーを行う。
- ・ 4 年前の開催では 800 名の来場があったが、今回、環境学習発表がオンライン開催となり、会場では成果物のポスター展示、動画の配信をする。また、子ども服のおさがり、図書館本の贈与も今回は中止となる。そのため集客が厳しく、いずみの園公園やロビーで、何か工夫ができればという意見があった。
 - 地産地消の野菜販売
 - キッチンカー、電気自動車の展示（イズミヤが貸与可）
 - ムーンライトコンサート再演（エネ部馬場さんより、人手不足のため難しいとのこと）、代替案を温暖化会議で実施する。
- ・ フェスタ終了後は団体交流会を行う（次回運営委員会で話す）。
- ・ 出展団体は 11 月 7 日までに詳細な企画書を提出する必要がある。
 - 出展テーマ、内容はチラシができるまでは変更可。
 - 必要機材、設営作業の日程、駐車場の要・不要も記入必須。（設営は前日も可能）

■企画書に関して。

◆出展テーマ名について

（質問・意見）

○チラシには、タイトルしか出ないので、具体的に何をするか、読んで子どもが行きたくなるよう文言をタイトルに入れたほうが分かりやすい。例：（エコすごろく、クイズコーナー、ガンバ選手パネルとエコ宣言、給茶コーナー）など。（オンライン版のチラシは出展内容も載せたが、紙版は載らない）

○すいた環境教育フェスタ共通のスローガン（2021 年は「地球をゆで蛙にするな」）はあるか。

→ゆで蛙はスローガンではない。展示の内容に制限がかかるので共通のスローガン等は持たない。

○先に具体的な企画内容を各部会、FSP に提出してもらい（以下に記載）、事務局、井上委員と三輪代表で調整する。

—具体的な企画内容—

（エネルギー部会）

エコすごろく、省エネテクニック、絵本の読み聞かせに加えて、じぶん発電所の実物を展示したいが、スペースの問題、人員の問題がある。部会で検討。

（資源部会）

・給茶コーナー（マイボトル、マイカップに配る）も展示したいが、コロナの関係上、行ってもいいかどうか聞きたい。

→事務局としては、不特定多数の人が触らないよう、衛生面がクリアされていれば OK。（お茶を汲む人が熱を測る、毎回消毒するなど）

・マイボトルマップ（資源部会作成）の新作の展示。給水ボトルマップ（吹田市作成）と一緒に出すかは検討中。

（食ロスプロジェクト）

	<p>食口スはパネル展示して、クイズラリーとは別物のクイズを出す。</p> <p>(自然部会) パネル展示を予定。</p> <p>(温暖化プロジェクト) ガンバ選手(写真パネル)と一緒にエコ宣言。活動紹介パネル(クールアースウィーク、ムーンライトコンサートのポスターまたは新規作成)。</p> <p>◆必要機材、設営作業関係は、いったん部会、フラッグシップに持ち帰って相談の上、井上委員に報告(できれば10月中)。井上委員が取りまとめて7日までに事務局に報告願う。</p> <p>■場所について 1Fの集会室。前回とほぼ同じ位置。</p> <p>■環境教育フェスタでムーンライトコンサートの代替開催を行うことについて 中止になったムーンライトコンサートを環境教育フェスタでできないかという案が出た。以下いくつかの意見が出ている。以下の意見を温暖化会議に持ち帰り検討する。 (意見) ・外での演奏会は季節柄寒いので、室内でするなら電気の調達をどうするか。今回は電気の調達は不問にするか、あくまでもCO2排出ゼロの電源で行うか。 ・環境フェスタの時期は、キャットミュージックカレッジ専門学校が後期試験の時期なので協力は得られない。PAを別途調達する必要がある。 ・CO2排出ゼロの電源を供給する大久は協力可能。 ・事務局は環境フェスタの運営があるので協力できない。 ・実際のコンサートではなく、出演者の演奏映像を流すビデオコンサートにすればPAも不要で、演奏者のスケジュール調整等も不要で、お金もかからない。 ・ビデオコンサートの場合、室外だと大きなプロジェクターが必要になり、お金がかかる。室内の小さなホールは雨でも冬でもできる。 ・温暖化のブースで映像を流すことも可能である。 →ブースは他の出展者もいるのでよくない ・会場の空きは中ホールとレセプションホール(レセプションホールは、環境学習発表会が使用しない場合のみ利用可)。</p> <p>■交流会について フェスタの設営搬入後に、出展団体に交流会を行っていた。今回は初めて出展する団体もいるので、顔合わせの意味で、短い時間でも行いたい。前回は設営後に交流会を行ったため、早く設営を終えた団体は帰ってしまった。時間を調整する必要がある。担当者、時間、セッティング等は後日、決める。</p> <p>→次回の運営委員会で、交流会を行うことを伝える。 →交流会のオンライン開催は、現時点ではやらない。(コロナの状況によっては変更)</p>
3	<p>エキスポ文化祭について(資料2)</p> <p>■展示ブースの説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブースは、企画財政、人権政策室、環境政策室合同で使用。 ・企画財政室は、総合計画の見直しのためのアンケートを実施する。 ・人権政策室は、児童虐待に関する展示で、AOサイズのポスターを3枚展示する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ アジェンダ21 すいたは、上記以外のスペースを使用する。 ・ ブース内の配置 3つの出展を取りまとめているシティプロモーション推進室の案で、ブース背面一面に企画財政のアンケート用のポスターをはる。人権政策室とアジェンダ21 すいたは、その前にイーゼルを置いてポスター展示するのがレイアウト的にいいのではとのことだ（コの字型にしない）。スペースは多くないので、展示枚数も限られる。 <p>■ヒアリングシートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企画財政、人権政策と調整して提出する。 ・ 当日来場する人の名前を事前に提出する必要がある。 ・ 前日の搬入時間が拡大された。搬入開始時間を報告する必要がある。 <p>■出展内容を確定したい。（万博がチラシを作る用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー部会：過去に作ったパネルを展示するが、どれにするかは決まってい ・ 資源部会：12月27日（火）映画会のチラシ。 ・ 自然部会：外来生物のリーフレット。 ・ 温暖化 FSP：ガンバ選手の等身大パネル。クールアースウィークのポスター（終了しているが、来年もやるという意味合いで展示。 ・ 食品ロス FSP：食ロス関連ポスター（ペろりんこ）。 <p>→決定していないところもあるので、はっきり決まっている温暖化 ESP を中心に、他をばかした表現で万博側に提出する。</p> <p>■当日の人員について。</p> <p>搬入：前日の搬入は事務局で行う。 日中（午前/午後）：井上（14 時以降）、それ以外の参加者の参加時間は、次回の温暖化プロの会議で決める。 搬出：アジェンダで行う。ガンバパネルの搬出方法については、今回、事務局で考える（※アジェンダが参加するイベント等の準備は、事務局ありきではなく、基本アジェンダでやってほしい。）</p>
	<p>その他</p> <p>■アジェンダ21 すいた講師謝礼基準について（資料3）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 変更したほうがいいのかどうか。 2) 今年度予算は確定しているので、変更が決まっても、実行されるのは来年度。 3) 現在の基準額は吹田市と同じ金額だが、吹田市は時給、アジェンダは1回当たりなので、全く別物と考える。 <p>（三輪代表）詳細な金額まで議論するには時間がないので、以下の意見を参考に、事務局で素案を作り、代表、副代表とすり合わせる。必要があれば幹事を再招集する。</p> <p>（意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金額は失礼にならない金額を設定する。現在の基準欄外にあるように、「別途、幹事会での協議ができる」といったあいまいな形にせず、一度決めたら、基準に従って運用したい。例外は作らない。 ・ 講演、講義は一般的に2、3時間だが、相談・アドバイスで専門家を呼び、拘束時間が1日になる場合、金額が少ないと思う。全日と半日、時給の金額を設定したほうがいい。 ・ 全体的に安い。講義にプラスフィールドワークがある場合は、別途加算されるべきである。相談・アドバイスの金額も、専門家に依頼するには安すぎる金額である。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安いとは思いますが、アジェンダが営利団体ではないこと、会の性質上、この値段で妥当である。この値段で依頼できる人にすればよいと思う。 ・ 企業視点だと、とても安い設定だと思う。基準点を定めることが大事であること、例外は設けない。オプションユニットを作って、料金を決めるのはいいと思う。 ・ 大阪大学が謝礼を支払う場合、元は税金なので、国民への説明責任がある。会計検査でも説明する必要がある。アジェンダも会員に説明する必要があるなら、予算の問題はあるが、吹田市に基準を合わせるほうが、説明はしやすいと思う。 ・ 50人以上と50人未満を比較すると、Aランクは倍の金額だが、B、Cランクは倍になっていないので、バランスが悪い。金額は世間一般より低いと思うが、基準を持って決める必要がある。相談・アドバイスの金額は安いと思う。 ・ 講演・講義で50人で値段を分けることに違和感がある。人数で分けず、一律50人以上の金額でいい。アジェンダの活動の趣旨を理解して、この金額でいいという人に頼み、金額的に無理な人は頼まない。金額が世間の常識とかけ離れて低ければ、改定は必要である。 ・ 50人以上で分けているのは、開催する場所、会議室の場合、ホールの場合があり、参加人数は関係ないが、開催場所は考慮すべきである。 ・ すいた市民環境会議では、基準は設けず、ランク分けなく1回2万円支払っている。
次回予定日	令和4年11月15日（火）午後3時00分から（予定）オンライン予定